

720 号・完了稿・はやぶさ 2 「お前は間違っている」。売上至上主義の果てに掴んだ天職③
2025年 10 月 17日(金)

■中小企業経営者列伝、第 18 弾。4 回シリーズ

『売上至上主義の果てに掴んだ天職。

どん底から這い上がった男の、一国と連携する事業ストーリー』

漢字も読めずクビになった男が、いかにしてブラック企業で全国トップに上り詰めたのか。

年収 1000 万円と引き換えに家庭を失い、多額の借金を背負った彼が、
ミャンマー人社長との事業で知った「本当の商売の楽しさ」とは。

そして、ミャンマーの国策の変更で全てを失った先に掴んだ、
スリランカの国家を巻き込む壮大なプロジェクト。

絶体絶命の危機を常に好機へと変えてきた、一人の事業家の執念と逆転の物語。

外国人材送り出し機関

日本側営業総責任者 田代 哲一氏

【済】第 1 回 漢字も読めずにクビ。ブラック企業で全国 No.1 になれた、たった一つの理由

【済】第 2 回 年収 1000 万円、そして家庭崩壊。成果を出すほど孤立した「売上至上主義」の
罨

第 3 回 「お前は間違っている」——ミャンマー人社長から学んだ、“数字”より大切なこと

第 4 回 年収 2000 万円がゼロに。絶望の淵で掴んだ、業界の未来を変える「国家プロジェクト」

~~~~~

第 3 回 「お前は間違っている」——ミャンマー人社長から学んだ、“数字”より大切なこと

【目次】

■どん底からの再出発。トラック運転手と夜のウェ이터

■運命の出会い。兄の友人がつかないミャンマーへの道

■「数字が全て」——信じてきた価値観の崩壊

■オーナーが正しかった。——本当の商売の楽しさ

■どん底からの再出発。トラック運転手と夜のウェ이터

29 歳、全てを失った。ブラック企業での栄光と挫折、そして家庭の崩壊。

手元に残ったのは、500 万円の借金と二人の幼い子どもたちだけだった。

「とにかく、食わせていかなければ」

僕が選んだのは、友人の紹介で始めた生コンのトラック運転手の仕事だった。  
朝は子どもたちを保育園に送り、夕方 5 時には仕事を切り上げて迎えに行く。  
これが生活を可能にしてくれる、唯一の選択肢だった。

しかし、それだけでは足りない。  
離婚調停でさらに 1000 万円に膨らんだ借金と養育費の支払いが、重くのしかかる。

子どもたちが元妻の元へ去ってからは、  
夜の時間を高級クラブのウェイターとして働くことで、  
なんとか月 40 万円の収入を確保する日々。

それは、精神的にも肉体的にも、まさに限界ギリギリの生活だった。

だが、このどん底の経験が、僕に「働くこと」の原点を改めて問い直させてくれた。  
何のために働くのか。誰のために生きるのか。  
そんな答えの见えない問いを、来る日も来る日も自問自答していた。

■運命の出会い。兄の友人がつかないだミャンマーへの道  
転機が訪れたのは、31 歳の時だった。

兄の高校時代の同級生で、ミャンマー人の「ゼイ」という男が、  
ミャンマーで外国人材の送り出し機関を設立し  
日本で人材紹介会社を立ち上げるという話を聞いたのだ。

ゼイとは、僕がまだ 12 歳の頃からの付き合いだった。  
兄の親友として、実家によく遊びに来ていた彼は、僕にとって兄のような存在。  
しかも高校時代テニス部のキャプテンをしていた事実が示しているように、リーダーシップもある。  
いつか彼が会社を興すなら、必ずその力になりたいと、心のどこかでずっと思っていた。

前の会社時代に、あれほど営業の技術や経営の力を磨いたのも、  
実は「いつかゼイの会社で営業マンとして活躍したい」という想いがあったからだ。

「今こそ、その時だ」

僕は、勇躍、ゼイの会社に飛び込んだ。

ゼイの送り出し機関の日本側の営業マンとして、僕の新たな挑戦が始まった。

### ■「数字が全て」—信じてきた価値観の崩壊

しかし、ゼイとの仕事は、最初から軋轢の連続だった。

「数字が全てだ」

営業会社で叩き込まれた哲学を信奉する僕と、ゼイの考えは、ことごとく対立した。

「田代、お前は間違っている。俺たちは、ただ人を送り込むだけの商売をしているんじゃない。生徒一人ひとりの人生を背負っているんだ」

当時のミャンマー人材は、「2 人に 1 人が失踪する」と言われるほど、評判は最悪だった。  
日本国内全体での恐らく失踪率は年間 3%~4%  
その中でも、今現在でも個別に組合によって年間の失踪率が、3%~80%くらいまでであると言われてます。

そんな中、当時ミャンマー人だけが難民申請が認められていたため、ミャンマー人は容易に逃げた。  
制度がそうさせていたのである。

僕たちの会社が最初に送り出した 30 人も、  
全員が失踪するという惨憺たる結果に終わっていた。

「だからこそ、まずは数字だ！実績を出さなければ、誰も見向きもしてくれない！」

僕は、ミャンマーで最大手の送り出し機関「ミャンマー・ユニティ」を徹底的にライバル視した。  
あそこは数字を追い、業界 No.1 になった。俺たちも同じようにやるべきだ、と。

しかし、ゼイは首を縦に振らなかった。  
彼は、目先の数字よりも、一社一社との信頼関係を築き、  
送り出す生徒(彼は実習生をそう呼んだ)一人ひとりに寄り添うことを選んだ。

利益度外視で、日本語教育や生活サポートに力を注ぐゼイの姿は、  
「利益至上主義」の世界で生きてきた僕には、全く理解できなかった。

「社会貢献？人のため？そんな綺麗事で、ビジネスができるか！」

僕たちの溝は、深まるばかりだった。

#### ■オーナーが正しかった。——本当の商売の楽しさ

結局、僕が折れた。

ゼイが社長である以上、彼のやり方に従うしかない。

僕は、彼の「生徒を大切にする」「お客様一社一社を大切にする」という方針に従い、営業スタイルを 180 度転換した。

すると、驚くべきことが起こった。

僕たちが丁寧にサポートした企業から、口コミで評判が広がり始めたのだ。

「あそこの会社が送り出す人材は、質が違う」。

そんな声が、業界内で少しずつ、しかし確実に広がっていった。

まず、私の営業先である監理団体の評価基準は  
自分の目で理事長と必ず目を見て正直にお話をします。

創業から今日まで実績(受入人数／失踪人数／途中帰国人数／職種／寮／給料／業務体制／  
通訳者レベルなどなど)や、  
様々な項目があるのですが、この指標に基づいて評価し、自分が問題ないと判断してから、  
ゼイに決済をもらって協定の流れになります。

そのうえで、失踪率が低い、優良な組合だけに絞り込んで提携したのです。

その結果、日本国内全体での恐らく失踪率は年間 3%～4%  
その中でも、今現在でも個別に組合によって  
年間の失踪率が、3%～80%くらいまでであると言われている中で、  
僕たちの生徒の失踪率は 1%以下という、奇跡的な数字を叩き出したのだ。

さらにこれだけ失踪率が低いのであればそれを活用しない手はないと考え、  
「失踪補填保険」なる企画を立て、商品化をしようとしたこともありました。  
(結局営業を丁寧にやっていたうえに上手く行っていたため、忙しくて作り切れませんでした  
が)

気づけば、日本を代表するような上場企業からも、次々と声がかかるようになっていた。  
僕たちは、ミャンマーにある 400 社の送り出し機関の中で、堂々の業界 3 位にまで上り詰めていた。

「ゼイが、正しかったんだ……」

数字を追いかけるだけが、商売じゃない。

顧客と真摯に向き合い、提供する人材の人生を本気で考える。

その先にこそ、持続的な成長と、何物にも代えがたい「仕事の楽しさ」がある。

20代で知った「数字が上がる楽しさ」とは全く違う、

魂が震えるような喜びが、そこにはあった。

僕のビジネス観が、根底から覆された瞬間だった。

編集長 岩下一智 (株) Tiger・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)

いかがでしたか？

楽しんでもういただけましたか？

次回は

■中小企業経営者列伝、第18弾。4回シリーズ

『売上至上主義の果てに掴んだ天職。

どん底から這い上がった男の、一国と連携する事業ストーリー』

漢字も読めずクビになった男が、いかにしてブラック企業で全国トップに上り詰めたのか。

年収1000万円と引き換えに家庭を失い、多額の借金を背負った彼が、

ミャンマー人社長との事業で知った「本当の商売の楽しさ」とは。

そして、ミャンマーの国策の変更で全てを失った先に掴んだ、

スリランカの国家を巻き込む壮大なプロジェクト。

絶体絶命の危機を常に好機へと変えてきた、一人の事業家の執念と逆転の物語。

外国人材送り出し機関

日本側営業総責任者 田代 哲一氏

の

#### 第 4 回

年収 2000 万円がゼロに。絶望の淵で掴んだ、業界の未来を変える「国家プロジェクト」をお届けします。

どうぞ、楽しみに！

~~~~~  
■参考図書■Amazon 電子書籍&ペーパーバックの出版案内

「理念経営道・入門」kindle 版を 7 月 24 日に配信しました。

Amazon で検索されまして、今回の 4 回シリーズの「AI 経営革命」が、
どのように経営の現場で推進され、経営課題が実現するか解説しています。

★利用料金

- ① プレミアム会員・・・・無料
- ② フリー会員・・・・購入¥550（税込み）
- ③ ペーパーバック・・・・購入¥1320（税込み）

★音声ガイダンスの URL を HP に載せましたので

是非お聞きしてみてください。新鮮な刺激があるでしょう！！

<https://rinenkeieidoh.com/>

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

~~~~~  
本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。

[heart\\_gaia\\_gi@hosbiz.net](mailto:heart_gaia_gi@hosbiz.net)

~~~~~  
@@@以下大幅に変更していますので、校閲&補正してください@@@

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

<https://rinenkeieidoh.com/MailMagazine>

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしくお願いします。

次回、第 721 号は

■中小企業経営者列伝、第 18 弾。4 回シリーズ

『売上至上主義の果てに掴んだ天職。

どん底から這い上がった男の、一国と連携する事業ストーリー』

漢字も読めずクビになった男が、いかにしてブラック企業で全国トップに上り詰めたのか。

年収 1000 万と引き換えに家庭を失い、多額の借金を背負った彼が、  
ミャンマー人社長との事業で知った「本当の商売の楽しさ」とは。

そして、ミャンマーの国策の変更で全てを失った先に掴んだ、  
スリランカの国家を巻き込む壮大なプロジェクト。

絶体絶命の危機を常に好機へと変えてきた、一人の事業家の執念と逆転の物語。

外国人材送り出し機関

日本側営業総責任者 田代 哲一氏

の

第 4 回

年収 2000 万円がゼロに。絶望の淵で掴んだ、業界の未来を変える「国家プロジェクト

を、25・10・24(金)にお届けする予定ですので、  
楽しみにしてくださいね。

※なお内容は予告なく変更する場合がありますので、ご承知ください。

---

## 【告知】理念経営道 AI「お試し版」モニター募集！

---

忙しすぎる社長様へ

提案書作成 4 時間→30 分に短縮する専用 AI パートナー

- AI アシスタント(秘書業務自動化)
- AI ライター(提案書・議事録作成)
- AI トレーナー(従業員教育支援)

★キャンペーン 期間限定:「完全無料」モニター募集中

- ・ 対象:従業員 30 名以下のスモール企業・中小企業で  
「地域・業界No.1」目指す経営者
- ・ 先着 20 社限定・・・地域は全国

- ・ 専属「AI おたすけ隊」と「かかりつけ医」が伴走

#### ◆詳細説明会

★2 日(木) 埼玉県大宮ソニックシティで「広域ビジネス交流会」が、  
川口市・さいたま市・蕨市・越谷市の4市の商工会議所合同で、70社の参加を得て  
開催されましたので、「理念経営道 AI」をプレゼンさせていただき、ました。

★参加者の関心の高さは想定以上で、「説明会のニーズ」が求められていると  
強く観じましたので開催させていただきます。

\*\*\*\*\* 第1回・ZOOM セミナー(無料) \*\*\*\*\*

25年10月 30 日(木) 16:00~17:00 \* 希望者のみ Q&A=17:30まで

\* 社長が社長業に専任して「儲ける・人を育てる文化・持続する」を創る”しくみ”  
創りを、AI が伴走します。

\* その手順と成果を出すための経験知を、やさしく・実行できるようにお話ししま  
す。.....講師:Captain 平本 ・おたすけ隊長:作道 MAC

\*\*\*\*\* 第2回・ZOOM セミナー(無料) \*\*\*\*\*

25年11月 12 日(水) 11:00~12:00

お問い合わせ \* 申込は

<https://rinenkeieidoh.com/Contact>

---

## 【告知】未来戦略カンファレンス 2025 参加者募集！

---

★カンファレンスに参加すると得られるもの

・「勘」と「根性」の営業は終わる。AI が全自動で優良顧客を発掘し、売上を最大化す  
る新常識。

・まだ SNS を「ただの宣伝」だと思っていますか？ 500 社以上を成功に導いたプロが  
教える「売れる仕組み」。



・返済不要の資金 3,000 万円があなたのものに。国が推奨する、新時代の「合法的」な資金調達法。

### ★詳細説明会

日時:2025 年 11 月 4 日火曜日 13:00~17:00(事後懇親会アリ)

場所:衆議院第一議員会館大会議室

### 詳細

<https://esa-f.org/miraiconference2025/>

■LittleBiz 企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、  
私たちは「世のため・人のため」になれない。  
とクルー一同尽力しております。

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。  
では、また次号で元気にお会いしましょう！  
航海の無事を祈念しております。

◆発信日・・・・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) Tigre・HosBiz センター・執行役員  
マーケット・クリエイター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieidoh.com/Members>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

お問い合わせは <https://rinenkeieidoh.com/Contact> まで

.....

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)Tigre・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

[rinenkeieidoh.com/Members](https://rinenkeieidoh.com/Members)

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス：kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者：Captain 平本靖夫、

編集長：岩下一智 MRC